



Press release

2022年5月26日

アクサダイレクトの ONEメディカル

アクサ生命・アクサダイレクト生命、『アクサダイレクトの ONE メディカル』に 長期入院時の収入減少に備える『継続入院時収入支援特約 A』および 11 疾病などに備える『特定疾病一時金給付特約 A』を追加

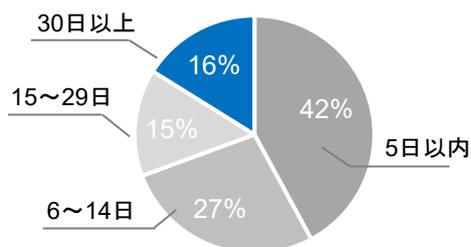
アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO:安淵 聖司、以下「アクサ生命」)は、2022年6月1日より、アクサダイレクト生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO:田中 勇二郎、以下「アクサダイレクト生命」)と共同開発した『アクサダイレクトの ONE メディカル』(正式名称:終身医療保険(無解約返戻金型)A、以下『ONE メディカル』)の新特約、『継続入院時収入支援特約 A』および『特定疾病一時金給付特約 A』の販売を開始します。

『継続入院時収入支援特約 A』について

『継続入院時収入支援特約 A』は、所定の入院が 30 日以上継続した場合に『収入支援給付金』をお支払いするものです。給付金は、最大 120 万円(給付金月額として 20 万円を指定した場合)までの設定が可能です。

- 白血病や脳梗塞、骨折などの傷病では、30 日以上長期入院となる可能性があります。(図 1 および図 2)
- 入院中や退院後、就業が困難な状態が続いた場合、公的保険(傷病手当金)からの支給額を考慮しても、およそ半年分^{※1}の生活資金の備えとして、50 万円～100 万円程度(平均給与の場合)^{※2}が必要になると考えられます。
- 本特約によって、長期入院時の収入減少に給付金で備えることができます。

<図 1> 平均在院日数の割合



出典:厚生労働省「平成29年患者調査」

<図 2> 30 日以上(平均)の長期入院となる傷病例

白血病	脳梗塞	慢性腎臓病	気分障害*	大腿骨骨折
36.3日	78.3日	47.9日	113.9日	50.8日

* 躁うつ病を含む

出典:厚生労働省「平成 29 年患者調査」

『特定疾病一時金給付特約 A』について

『特定疾病一時金給付特約 A』は、11 疾病で所定の状態に該当した場合や臓器移植を行った場合に一時金をお支払いするものです。一時金は、最大 200 万円までの設定が可能です。

- がん、心疾患、脳血管疾患などのいわゆる 3 大疾患に加え、肝硬変、慢性膵炎、慢性腎不全、糖尿病、高血圧性疾患、難治性貧血、慢性呼吸不全、メンタル疾患に至るまで幅広くカバーします。
- 生活習慣病をはじめとする重度の疾病により長期間あるいは永続的な治療生活を余儀なくされる場合の経済的負担や精神的負担の軽減をサポートします。



上記新特約の取り扱いを開始する他、お客さまのニーズに、より細やかにお応えできるよう、以下の改定を行います。

入院支払日数について 120 日型を新設(主契約)	主契約の入院給付金の 1 入院の保障日数限度について、120 日型を新設します。 ※主契約で 120 日型をご選択の場合、女性医療特約 A の女性疾病入院給付金の 1 入院の保障日数限度も 120 日となります。
上皮内新生物 100%型の新設(『がん一時金給付特約 A』、『3 大疾病一時金給付特約 A』)	『がん一時金給付特約 A』、『3 大疾病一時金給付特約 A』において、上皮内がんについて悪性新生物と同額保障されるようになります(上皮内新生物 100%型の追加)。
引受基準の見直し	これまでご契約いただけなかった健康状態について、一定の条件をご承諾いただくことによりご契約が可能となります(特定疾病不払法・特定部位不払法・特定障害不払法の新設)。
契約年齢範囲の拡大	満 0 歳～満 69 歳までご契約いただくことができるようになります。
契約者範囲	契約者と被保険者が異なるご契約が可能となります(例:契約者:親、被保険者:子)。
年収制限の緩和	入院給付金について、年収を問わず日額 2 万円 ^{※3} までご契約が可能となります。

『ONE メディカル』は、アクサダイレクト生命の商品開発における機動性と、アクサ生命が有する全国に広がる代理店を通じた販売基盤や代理店支援体制という両社の強みを融合して実現した商品で、2020 年 12 月に販売を開始しました。保障機能をさらに強化することで、お客さまやビジネスパートナーの皆さまのニーズや期待により一層お応えするとともに、今後も「ONE AXA」のグループシナジーによる新たな事業価値の創出を目指してまいります。

■販売受託会社：アクサ生命保険株式会社

■引受保険会社：アクサダイレクト生命保険株式会社

『ONE メディカル』は、アクサ生命の登録募集代理店からご加入いただく保険商品です。

本資料は商品の概要を説明したものであり、保険募集を目的としたものではありません。詳しくは「パンフレット」、「重要事項説明書／ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

※1 傷病手当金の平均支給期間は約 5.5 か月です。全国健康保険協会「全国健康保険協会管掌健康保険 現金給付受給者状況調査報告(令和元年度)」をもとにアクサダイレクト生命が算出しました。

※2 1 か月あたり 10 万円～19 万円程度の収入の不足が見込まれます。国税庁「民間給与実態統計調査結果(令和元年度)」による平均給与金額と、統計内で示されている平均給与に占める平均賞与割合(およそ 16%)分を控除した金額をもとに、傷病手当金額(1 か月あたりの給与の 3 分の 2)と 1 か月あたりの収入総額の不足額をアクサダイレクト生命が算出しました。

※3 契約年齢が 0～19 歳、61～69 歳の場合は、日額 1 万円(上限)。

アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、277 万のお客さまから 522 万件のご契約をお引き受けしています。1934 年の日本団体生命創業以来築いてきた全国 511 の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント[®](人生を経営する)^{*}に関するアドバイスをお届けしています。2021 年度には、2,346 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

^{*}ライフマネジメント[®]はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

アクサダイレクト生命について

アクサダイレクト生命は、2008 年 4 月より営業を開始したアクサのメンバーカンパニーです。アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社傘下における主にダイレクトビジネスを担う生命保険会社として、アクサ生命、アクサ損害保険と相互に連携し、シンプルで合理的かつ手頃な保険商品、デジタル技術を活用した便利で革新的なサービスをご提供しています。お客さまがいつでもどこでも安心してご契約いただけるよう、さまざまなタッチポイントで保険選びをサポートしています。

アクサグループについて

アクサは世界 50 の国と地域で 14 万 9 千人の従業員を擁し、9 千 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2021 年度通期の売上は 999 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは 68 億ユーロ、2021 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 510 億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

^{*}アクサグループの数値は 2021 年度時点のものです。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<https://www.axa.co.jp>

アクサダイレクト生命保険株式会社

広報部

電話：03-5210-1533

FAX：03-6853-0234

<https://www.axa-direct-life.co.jp/>



別紙

■『ONE メディカル』について

商品名	終身医療保険（無解約返戻金型）A（ペットネーム『アクサダイレクトのONE メディカル』）
商品の特長	<p>1. 「入院・通院」に手厚い保障 病気やケガによる入院を日帰り入院から保障。3大・8大疾病による支払日数無制限も可能。 通院支援一時金給付特約（がん倍額保障型）Aを付加した場合は、最高10万円の一時金（がんの場合は倍額）を何度でも受け取ることができます。 また、30日以上 of 長期に渡る入院をした場合に、最高120万円*の一時金を受け取ることができます。</p> <p>2. 「がん・生活習慣病を含めた幅広い疾病や臓器移植」に手厚い保障 がん（上皮内がんを含む）、心疾患、脳血管疾患に加え、肝硬変、慢性膵炎、慢性腎不全、糖尿病を含む11疾病で所定の状態になった場合や、臓器移植を受けた場合まで幅広く保障します。『がん一時金給付特約A』、『3大疾病一時金給付特約A』では最高500万円まで（上皮内新生物100%型の場合は最高200万円まで）、3大疾病を含めた11疾病と臓器移植を保障する『特定疾病一時金給付特約A』は最高200万円の一時金を受け取ることができます。</p> <p>3. 「先進医療・患者申出療養」に手厚い保障 先進医療・患者申出療養にかかる技術料を最高2,000万円までサポートします。さらに、先進医療・患者申出療養一時金として、1回につき10万円を受け取ることができます。</p> <p>4. 「集中治療室管理」に対する一時金保障 集中治療室管理を受けた場合に一律20万円の一時金を受け取ることができます。</p>

*収入支援給付金月額20万円を指定された場合

■『継続入院時収入支援特約A』について

・保障内容

お支払金	お支払いする場合	お支払額
収入支援給付金	継続して30日以上入院したとき	収入支援給付金月額5万円～20万円×6か月分 通算10回（半年に1回まで） ※6か月分を一時金でお支払い

・主な取り扱い

保険期間（保険料払込期間）および契約年齢		
60歳満了：満15歳～満50歳	70歳満了：満15歳～満60歳	80歳満了：満15歳～満69歳
65歳満了：満15歳～満55歳	75歳満了：満15歳～満65歳	

保険料払込方法（回数）	月払（主契約と同じ）
-------------	------------



■『特定疾病一時金給付特約 A』について

・保障内容

お支払金		お支払いする場合	お支払額	お支払限度
①	悪性新生物一時金	悪性新生物の診断確定・悪性新生物による 1 日以上の入院	10 万円～ 200 万円	各疾病 1 年に 1 回 回数無制限
	上皮内新生物一時金	上皮内新生物の診断確定		
②心疾患一時金	急性心筋梗塞による 1 日以上の入院・手術 急性心筋梗塞以外のその他心疾患による 20 日以上の入院・手術	各疾病 1 年に 1 回 通算 5 回		
③脳血管疾患一時金	脳卒中による 1 日以上の入院・手術 脳卒中以外のその他脳血管疾患による 20 日以上の入院・手術			
④難治性貧血一時金	難治性貧血による輸血（骨髄移植含む）入院開始			
⑤メンタル疾患一時金	メンタル疾患による 60 日以上の入院			
⑥肝硬変一時金	肝硬変による 1 日以上の入院			
⑦慢性膵炎一時金	慢性膵炎による手術			
⑧慢性呼吸不全一時金	第 1 回：慢性呼吸不全による永続的な在宅酸素療法開始 第 2 回以後：慢性呼吸不全による永続的な在宅酸素療法			
⑨慢性腎不全一時金	第 1 回：慢性腎不全による永続的な人工透析療法を開始するための手術 第 2 回以後：慢性腎不全による永続的な人工透析療法			
⑩糖尿病一時金	糖尿病性網膜症による手術、糖尿病性壊疽による切断術			
⑪高血圧性疾患一時金	大動脈瘤・解離の手術、四肢動脈閉塞症の血行再建手術			
⑫臓器移植一時金	心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸の移植術			

・主な取り扱い

保険期間	契約年齢	保険料払込期間	保険料払込方法（回数）
終身 （主契約と同じ）	満 0 歳～満 69 歳 （主契約と同じ）	60 歳満了・65 歳満了・終身 （主契約と同じ）	月払 （主契約と同じ）

■保険料例

【契約内容】

保険期間：終身*、保険料払込期間：終身*、保険料払込方法（回数）：月払 *継続入院時収入支援特約 A は下表備考のとおり

主 契 約：入院給付金日額 5,000 円（1 入院 60 日型）、3 大疾病入院支払日数無制限特約 A

特 約：継続入院時収入支援特約 A（収入支援給付金額 1 回につき 60 万円：給付金月額 10 万円×6）

集中治療入院時一時金給付特約（集中治療入院時一時金額 1 回につき 20 万円）

入院時一時金給付特約（15）（入院時一時金額 1 回につき 5 万円）

特定疾病一時金給付特約 A（特定疾病一時金額 1 回につき 50 万円）

通院支援一時金給付特約（がん倍額保障型）A（通院支援一時金額 1 回につき 5 万円）

先進医療・患者申出療養特約 A（先進医療・患者申出療養一時金額 1 回につき 10 万円）

	男性	女性	備考：継続入院時収入支援特約 A について
20 歳	3,743 円	4,179 円	保険期間および保険料払込期間：65 歳満了
30 歳	5,079 円	5,019 円	
40 歳	7,176 円	5,945 円	
50 歳	10,687 円	7,911 円	
60 歳	16,756 円	11,359 円	保険期間および保険料払込期間：70 歳満了

※各特約の中途付加はお取り扱いしておりません（新規契約のみに付加できます）。

※給付金などのお支払いにはアクサダイレクト生命所定の条件があります。詳しくは「重要事項説明書／ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。